

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

13675

文化芸術による加太地域活性化補助事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	5	郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
施策	2	芸術・文化の振興
取組方針	1	芸術・文化活動の推進

事業区分(1)	事業経費		管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	総務費		
	項	文化スポーツ費		
	目	文化振興費		
	大事業	文化振興事業		
	中事業	文化芸術による加太地域活性化補助事業		

事業種別	継続		関連個別計画	
事業年度	平成31年度	～	平成33年度	担当課・担当課長・Tel
事業実施の根拠法令	文化芸術による加太地域活性化補助金交付要綱		関連課	文化振興課 坂井 正二 435-1194

## 1 事業内容

事業目的	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要		
	文化芸術により加太地域の魅力向上や活性化に寄与するとともに、本市の文化芸術の振興を図り、市民が文化芸術に触れる機会をより身近にする。		平成30年度に市立青少年国際交流センターが開館したことを契機に、加太地域において文化芸術の振興を図り地域の魅力向上に資する文化芸術活動に対して、開催支援を行う。		
事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
			世界的な音楽家を招聘したマスタークラス開催に伴い、マスタークラス受講生らによる無料演奏会や、地元小学生を対象にしたアウトリーチの実施を支援。	加太地域において文化芸術の振興を図り地域の魅力向上に資する文化芸術活動に対して、開催支援を行う。	世界的な音楽家によるマスタークラスの開催等を契機に、文化芸術に親しむ人々が集い地域交流を行い、加太地域から市内外に向け、国際的かつ上質な文化芸術を発信。

## 2 事業コスト

事業費等（千円）	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	0	0	0	0	600	600	600	0	600	0
伸び率（%）	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	0	0	0	0	1,853	2,095	0	2,095	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	1,853	2,095	0	2,095	0
国庫支出金	0	0	0	0	300	300	300	0	300	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）	0	0	0	0	300	300	300	0	300	0
所要人数 （人）	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.23	0.26	0.00	0.26
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	負担金、補助及び交付金 600千円									

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
補助事業数	事業	目標値	実績値			1	1	1
			達成度(%)	%	%	100%	%	%
			目標値					
		実績値	達成度(%)					
			目標値			150	150	150
			実績値			150		
入場者数	人	目標値	達成度(%)	%	%	100%	%	%
			目標値					
			実績値					
		実績値	達成度(%)					
			目標値					
			実績値					

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	加太地域における文化芸術活動の自発を促し、文化芸術の振興により加太地域の魅力向上につなげることができる。
見直し・改善内容	事業内容の拡充と適切な補助金額を検討する必要がある。